

★ナトリウムイオン電池用の正極材料開発の現状、有機分子・高分子・MOFなどの有機系材料を用いたナトリウムイオン電池の特性と最新研究動向、有機系ナトリウム電池の将来展望などについて解説します。

有機系材料を用いた ナトリウムイオン電池の特性と最新研究動向

【LIVE配信】【アーカイブ配信】

セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2505120>1名分料金で
2人目無料

- ◆日時：2025年05月13日（火）13:00～16:00
- ◆アーカイブ配信：5/14（水）～5/28（水）期間中何度でも受講可能
- ◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

会員（案内）登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円（税込）から
・1名で申込の場合、**46,200円（税込）**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円（2人目無料）**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】関西学院大学 工学部 教授 吉川 浩史氏

【習得できる知識】

ポストリチウムイオン電池に関する知識を得ることができ、技術、経済の両面で次世代エネルギー戦略などについての知識が深まる

【趣旨】 クリーンなエネルギーデバイスである二次電池は、現代社会の必需品といっても過言ではないが、携帯型電子機器、電気自動車、大容量スマートグリッドといった今後ますます大容量の電気貯蔵が求められる用途への要請から、その高性能化は今なお重要な研究課題の一つである。現在、最も利用されている二次電池は遷移金属酸化物を正極とするリチウムイオン電池であるが、環境や資源問題、低コスト、ファブリケーションのし易さといった観点から、有機材料を電極とするナトリウムイオン電池を始めとしたポストリチウムイオン電池の開発が非常に重要である。本講演では、有機材料を用いた高性能なポストリチウムイオン電池であるナトリウムイオン電池の最新研究動向を述べる。

【プログラム】

- 1.はじめに
 - 1-1.ナトリウムイオン電池
 - 1-2.ナトリウムイオン電池用正極材料開発の現状
 - 1-3.有機系材料の電池電極への応用
- 2.有機分子を用いたナトリウム電池特性
 - 2-1.有機分子を用いたナトリウム電池正極特性
 - 2-2.有機高分子を用いたナトリウム電池正極特性
 - 2-3.共有結合性有機構造体を用いたナトリウム電池正極特性
- 3.金属有機構造体を用いたナトリウム電池特性
 - 3-1.MOFを用いたナトリウム電池正極特性
 - 3-2.MOFナトリウム電池の反応機構解明
 - 3-3.リチウム電池特性との比較
- 4.まとめ
 - 4-1.有機系ナトリウム電池のまとめ
 - 4-2.有機系ナトリウム電池の将来展望

『ナトリウムイオン電池』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE/☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>